

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

<本年度の学力向上基本方針>

○学ぶ楽しさを育む確かな学力の育成を目指す。

- ①基礎・基本の確実な定着 ②学力向上のための家庭との連携 ③学習規律と学習意識の確立
④6年間で身につけさせたい学力の定着 ⑤学力と生活状況に関する調査の経年比較結果に基づいた指導の改善 ⑥日常的な読書活動の推進

4月 学力向上目標①

○さいたま市学習状況調査の算数の平均正答率を、令和元年度の値より 3pt 向上させた値にする。特に第5学年においては「数と計算」領域の正答率を 5pt 向上させた値にする。

<目標達成に向けた学力向上策>

策1

全学年において朝学習で「算数タイム」を実施し、特に第5学年では「数と計算」領域の内容を実施する。

開始期日

5月

具体的な手立て

- ・令和元年度さいたま市学習状況調査を分析し、実態を把握。
- ・各学年で課題が見られる領域についてワークシートを作成。
- ・週に1回、ワークシートを活用した「算数タイム」を実施する。

8月

策2

〈全国学力・学習状況調査結果分析後〉

開始期日

具体的な手立て

2月

本年度の振り返り

達成度

%

3月

次年度の学力向上目標の柱・ポイント

4月

学力向上目標②

○学校評価アンケートの家庭学習の肯定的な評価を、令和元年度の値より 0.3pt 向上させた値にする。

＜目標達成に向けた学力向上策＞

策1

・本校が作成した「家庭学習の手引き」に基づき、各学級で学年×10分をめやすとした家庭学習を実施する。

開始期日

5月

具体的な手立て

・既存の「家庭学習の手引き」を見直し、各家庭に配付する。
・学級通信「田島小ののびしろ」を作成し、さいたま市学習状況調査からみられる本校の課題と家庭学習のポイントを家庭に周知する。

8月

策2

〈全国学力・学習状況調査結果分析後〉

開始期日

具体的な手立て

2月

本年度の振り返り

達成度

%

3月

次年度の学力向上目標の柱・ポイント